

とちぎ 県政のあゆみ 2012

編集・発行
栃木県広報協会
2013年3月1日発行





地方が主役の国づくりに向けて 地方分権・地方自治フォーラム



地方分権・地方自治フォーラム「地方が主役の国づくりに向けて」が、1月28日に宇都宮市立南図書館で開かれ、県民・自治体関係者ら約360人が聴講しました。「国と地方の協議の場」が法制化されたことに焦点をあて、明治大学の碓井光明教授による基調講演に続いて、パネルディスカッションでは、福田知事や有識者らが、活発な意見を交わし、国と地方のあり方などについて理解を深めました。

救急医療の現状と課題を討論 地域医療フォーラム

1月29日、さくら市氏家公民館で地域医療フォーラムを開催しました。兵庫県丹波新聞社の足立さんを招いた基調講演では、住民が地域の医療を守る取組が紹介され、また、医療従事者や住民代表によるパネルディスカッションでは、塩谷地区の救急医療の現状や課題について、県民・医療機関・行政が共に考え、理解を深めました。鹿沼市でも9月9日にフォーラムを開催しました。



つつじの郷で花の祭典

とちぎ花フェスタ2012

2月10日から12日まで矢板市体育館と矢板市文化会館の2会場で「とちぎ花フェスタ2012 in やいた」を開催し、2万6000人の来場者に、一足早いとちぎの春を満喫していただきました。花フェスタは、花と緑にあふれるふるさととちぎづくりを目指して開催している花の祭典です。会場内は、地元矢板市のツツジをはじめ県内



生産者が育てた美しい花々で彩られ、また体験教室や花のオークション、地元特産品を使ったカレーフェスタなども催され、大盛況でした。

2月にショートケーキを食べよう

安全安心・元気！栃木いちご



2月はいちごが美味しく、収穫量が増える時期であることから、県民の皆様にとくに「安全安心・元気！栃木いちご」をPRするため、「いちごが美味しい2月にショートケーキを食べよう」フェアを県庁本館1階を会場に開催しました。県洋菓子協会の協力による県産『とちおとめ』を使った自慢のショートケーキをはじめ「いい芳賀いちご夢街道協議会」によるいちご大福、各種加工品などが販売されました。会場は長蛇の列ができるなど、多くの来場者で賑わいました。

「安全安心・元気！栃木いちご」をPRするため、「いちごが美味しい2月にショートケーキを食べよう」フェアを県庁本館1階を会場に開催しました。県洋菓子協会の協力による県産『とちおとめ』を使った自慢のショートケーキをはじめ「いい芳賀いちご夢街道協議会」によるいちご大福、各種加工品などが販売されました。会場は長蛇の列ができるなど、多くの来場者で賑わいました。

優良農業経営を表彰

栃木県元気な農業コンクール

栃木県・JA栃木中央会・下野新聞社の共催による「栃木県元気な農業コンクール」の表彰式を2月2日に県公館で行いました。同コンクールは、県内各地の優れた農業経営を表彰するもので、最高賞の「とちぎ元気大賞」には、益子町の鈴木幸一さん、真岡市の一木茂さん、小山市の田村力さん・玲子さんが輝きました。また、



第51回農林水産祭において、鈴木さんは内閣総理大臣賞を、一木さんは、日本農林漁業振興会会長賞を見事受賞しました。

父親の育児参加を推進
「イクメン奮闘記！」表彰式

県と財とちぎ未来づくり財団は、父親の育児参加推進を目的に、「イクメン（育児を積極的に率先して行う男性）奮闘記！」を募集し、86点の応募作品の中から9点の入賞作品について、3月14日に県庁昭和館正庁で表彰式を行いました。当日は、ご家族で出席される方が多く、大変和やかな表彰式とな



りました。また、式後の懇談会では、受賞者の方々同士が子育てに奮闘する日々の話題を通して親睦を深めました。



復興への決意を新たに
東日本大震災とちぎ復興のつどい

東日本大震災から1年となる3月11日、県庁において、震災で犠牲になられた方々に哀悼の意を捧げるとともに、200万県民が一丸となつ

て復興に取り組む決意を新たにすため「東日本大震災とちぎ復興のつどい」を開催しました。つどいでは、黙とう、福田知事の式辞などに続いて、県内被災者、県外からの避難者の方々に復興への決意を發表していただきました。

空間放射線量率を測定
全市町にモニタリングポスト



環境中の空間放射線量率の変動状況を把握するため、県保健環境センター（宇都宮市）において1987年度からモニタリングポストによる空間放射線量率の測定を行ってきましたが、福島第一原子力発電所の事故による影響を監視するため、3月末までに全市町にモニタリングポストを配置しました。これにより、全市町の空間放射線量率を県ホームページなどで24時間リアルタイムで確認できるようになりました。

地域の新たな治安の拠点
県庁前交番が開所

栃木県警察は、3月26日、県庁西側に宇都宮中央警察署「県庁前交番」を新設し、業務を開始しました。県庁前交番は、旧「塙田交番」と旧「清住交番」を統合し、利便性と機能性を向上させ、地域の安全と安心を守る新たな治安拠点として新設したものです。交番は、レンガ調の重厚な二階建てで、車の乗り入れしやすい駐車場を整備しており、県庁周辺の新たな「治安の顔」として存在感を示す交番になりました。



原子力災害対策に万全を
栃木県原子力対策本部を設置

東京電力福島第一原子力発電所の事故は、県民生活に様々な影響を及ぼしています。原子力災害対策に万全を期するとともに、県民のみならずの安全で安心な暮らしを確かなものとするため、4月1日に知事を本部長とする「栃木県原子力対策本部」を設置し、その事務局を担う「原子力災害対策室」を新設しました。本部長による迅速な意思決定の下、組織横断的な政策課題に対して、機動的に取り組んでいます。



ペースメーカー車を普及
スピードダウン運動

栃木県警察は、4月から、いつもより5キロは減速安全運転をスローガンに掲げた「スピードダウン運動」の推進を積極的に図りました。車両を多数保有している県内の関係機関や各種団体、企業などに協力を要請して、本運動の主旨に賛同していただき、自治体の公用車や協力企業のバス、トラックなどの後部に「スピードダウン推進車」のステッカーを貼付して、スピードを抑え、安全速度を守るペースメーカー車として走行することにより、県全体の速度を抑制して、交通事故防止に貢献しています。



全国初の通年議会スタート
栃木県議会



栃木県議会では、4月16日に招集会議を開き、都道府県議会としては全国に先駆けて会期をおおむね1年間とする通年議会をスタートさせました。このことで県政への監視機能強化や災害などの突発的な事態に対する対応力の強化が図られました。また、各常任委員会では政策立案機能強化のため、特定テーマの調査研究を始めました。

ワンストップで就労支援
とちぎジョブモール開設



厳しい雇用情勢が続くなか、若者をはじめ中高年齢者や障害のある方など様々な求職者の方に対して就労支援を行うため、4月23日に「とちぎジョブモール」をJR宇都宮駅西口に開設しました。栃木労働局と連携し、総合相談からキャリアアカウンセリング、職業紹介までワンストップで支援を行うことにより利用者の利便性を向上させたほか、セミナーの開催、巡回相談の実施など様々な支援を行っています。

県庁来館者が150万人
認定証と記念品を贈呈

2008年1月のオープン以来、多くの県民の皆様にご利用いただいている栃木県庁舎の来館者が4月25日に150万人に到達しました。150万人目となった日光市在住の西村さんには、15階の展望ロビーで知事から認定証と記念品が贈られました。



安全・安心なサイバー空間を
サイバー犯罪対策室発足



栃木県警察は4月1日、「サイバー犯罪対策室」を発足させました。サイバー犯罪の増加傾向は止まらず、その犯行内容は悪質巧妙化して、サイバー空間の脅威は年々深刻さを増しています。そこで、サイバー犯罪対策室では、インターネットの適正な利用を促すため、関係機関・団体と連携した広報・啓発活動を推進するとともに、警察各部門と連携したサイバー犯罪の取締りを強化して、安全・安心なサイバー空間の実現に向けた各種対策を推進しています。

知事が台湾でとちぎの魅力をPR
台湾誘客プロモーション



福田知事は、東日本大震災と福島第一原子力発電所事故による風評被害の払拭と外国人観光客の誘客を図るため、5月16日から19日にかけて台湾を訪問し、政界・財界や旅行エージェンツに栃木県の安全性と観光地の魅力をPRするとともに、本県からの食料品に係る輸入規制の早期解除をお願いしてきました。また、19日には京華城ショッピングモールで観光イベントを開催し、「とちぎまるくん」の記念写真、ぬりえ体験、手裏剣投げなどを通じて、台湾の皆様の本県の魅力をアピールしてきました。

北関東自動車道が開通1周年
つながる県ハイウェイドライブライオンレスタウ

北関東自動車道の全線開通により、福島、茨城、栃木、群馬、新潟の5県が高速道路でループ状につながって1年が経過したことを記念し、「つながる5県ハイウェイドライブ」を合い言葉に、NEXCO東日本と5県が連携をして、5月19・20日に食と観光のPRイベントを開催しました。ワークショップやステージイベント、美味しい麵屋台、各県自慢の物産などが催され、多くの家族連れで賑わいました。



栃木の魅力を堪能
県庁ビール試作品完成



県庁ビールは、県内の地ビール業者により11月に商品化されました

栃木県は、ブードバレーとちぎの推進に向けた取り組みの一つとして、2種類の「県庁ビール」を5月に試作しました。一つは、生産量日本一を誇る栃木県産「二条大麦芽100%のビール」、もう一つは「二条大麦」・「いちご」をコラボさせたフルーツエールです。これらのビールは、東京都内にオープンした「とちまるショップ」などで配布し、本県の「食」の豊かさをPRしました。

矢板東高附属中が開校
3校目の県立中高一貫教育校



栃本県では3校目となる県立中高一貫教育校として、矢板東高等学校附属中学校が4月に開校し、1期生70人（男子35人、女子35人）が入学しました。5月11日には、知事や県会議長も出席して開校記念式典が行われました。矢板東高高一貫教育校では、「高い志を抱き、次代を力強く担うリーダーの育成」を目指し、特色ある教育活動「矢東教養教育」を展開していきます。

各部署が連携し迅速に対応
県東南部が竜巻などで被害



被害を受けた真岡市立西田井小学校

5月6日、県東南部で起こった竜巻などの強風により、主要道路の通行止めや大規模な停電などが発生し、負傷者13人、被災した建物は930棟という甚大な被害を被りました。栃木県では、8日に災害関係部局長会議を開催し、被害状況の把握、情報の共有化、緊急に必要な支援の実施など、各部署が連携した迅速な対応に努め、被災市町などと協力しながら復旧・復興に取り組みました。

とちぎの魅力を発信
とちまるショップがオープン

5月22日、話題の東京スカイツリータウン®内に、栃木県初のアンテナショップ「とちまるショップ」がオープンしました。ショップ内には、加工食品を中心とした県産品や県内各地の観光パンフレットなどを豊富に取り揃え、市町などによるイベントも連日開催しています。ショップを訪れる多くの人に「とちぎ」を知っていただき、そして「とちぎ」を訪れていただけるよう「とちまるショップ」は様々なとちぎの魅力を発信しています。



波のプールなどリニューアル
井頭公園一万人プール一部オープン



一万人プールは、1973年のオープン以来、多くの県民に愛され利用されてきましたが、東日本震災により被災し、2011年の営業は見送らざるを得ない状況となりました。その後、多くの再開要望を受け、復旧工事を進めた結果、7月14日、被害が小さかった波のプールとチビッコプールをオープンすることができ、今シーズンは約6万1000人に楽しんでいただきました。引き続き復旧工事を進め、来シーズンは全面リニューアルいたします。

キャラクターが大集合
栃木県民の日記念イベント



「県民の日」を記念したイベントが6月15日、県庁舎と県総合文化セ

ンターサブホールを会場に行われました。県民の日は、宇都宮県と栃木県が合併して、ほぼ今の形の栃木県となった明治6年6月15日を記念して制定された

ものです。当日は、オープニングセレモニーで約180人の幼稚園児が県民の歌を大合唱したほか、県や各市町のマスコットキャラクターが大集合した「とちキャラース祭」、県警音楽隊記念コンサートなどを実施し、多くの来場者で終日にぎわいました。

実行委員会を設立

ねんりんピック栃木2014

7月30日に県内市町、競技団体と関係機関・団体の代表者178人からなる「ねんりんピック栃木2014実行委員会」を設立しました。設立総会には大会マスコットである「とちまるくん」も登場し、会場を大いに盛り上げてくれました。「ねんりんピック」は60歳以上の方々を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典で、本県においては2014年10月4日から7日まで開催される予定です。



五輪メダリストを表彰
栃木県スポーツ功労賞



栃木県出身のロンドン五輪メダリスト5選手に対し、広く県民に希望と活力を与えてくれた功績と栄誉を讃え、栃木県スポーツ功労賞（知事特別表彰）を授与しました。受賞したのは、銀メダルを獲得した安藤梢選手（サッカー）、鮫島彩選手（同）、平野早矢香選手（卓球）、銅メダルを獲得した海老沼匡選手（柔道）、萩野公介選手（競泳）で、表彰式では、各選手から、応援に対する感謝の気持ちや今後の抱負が述べられました。

栃木県版デザイン貨幣発行
地方自治法施行60周年記念



「日光東照宮陽明門」をデザインした千円銀貨幣が10月に、また2013年1月に東照宮の「眠り猫と雀」をデザインした500円貨幣（写真）が発行されました。これに先立ち、8月22日には大阪市にある独立行政法人造幣局において、福田知事が、五十嵐財務副大臣とともに本県記念貨幣の打初めを行いました。この地方自治法施行60周年記念貨幣は、都道府県ごとの図柄で順次発行されているもので、本県版の発行は全国で23番目。また、これに併せて記念切手も発行されました。

かんぴょう伝来300年
壬生町で記念大会



8月4日、壬生中央公民館と城址公園を会場に「とちぎ・かんぴょう伝来300年記念大会」を開催しました。この日は、記念式典の後、料理研究家の服部幸應さんによる記念講演や「かんぴょうの未来を考える」をテーマとしたパネルディスカッション、「U字工事」や「ザ・たちち」によるステージショー、かんぴょうむきやくべ細工の体験などが行われ、多くの来場者がかんぴょうの魅力に触れることができました。

暑い夏を美味しく涼しく
栃木印・夏の食まつり

節電の夏を美味しく、楽しく、元気に乗り切るため、県内各地の「夏におすすめの食」を一堂に集めた「栃木印・夏の食まつり」を8月10日に県庁を会場に開催しました。県産の安全・安心な野菜や特産物の販売、夏を乗り切るお勧めレシピの紹介、食の街道や地産地消のグルメなどを販売しました。中でも県産農産物を使用して作った51種類のこだわりのジェラートを集めた「栃木のジェラート大集合」には長蛇の列ができ、多くの方がジェラートの食べ比べを楽しんでいました。



児童自立支援施設15組が参加
第63回全日本少年野球大会



第63回全日本少年野球大会が、8月22日から24日にかけて、全国に58施設ある児童自立支援施設のうち、地区予選を勝ち上がった本県の那須学園を含む15チームが参加して、栃木県総合運動公園野球場を舞台に開催されました。各チームの児童たちは県警音楽隊の演奏を背に堂々とした姿で入場行進を行い、開会式後、気温35度に迫る猛暑の中、白熱した試合を展開し、大阪府立修徳学院の優勝で幕を閉じました。

原子力災害への備えを強化
原子力事業者と覚書など締結



栃木県は、近隣県に立地する原子力発電所において、異常事象が発生したときに、速やかに状況を把握し初動態勢を整えるため、東京電力（株）と日本原子力発電（株）と通報連絡体制に関する覚書などを締結しました。また、覚書などに基づき原子力発電所において事業者との連絡会を開催し、福島第一原子力発電所の事故を踏まえた安全対策について、市町とともに現状確認するなど、原子力防災対策の強化に取り組んでいます。

100団体、900人が参加
県・那須烏山市総合防災訓練



9月2日、那須烏山市大桶運動公園において、県と那須烏山市の共催での総合防災訓練が行われました。昨年は東日本大震災の対応を優先したため、2年ぶりの訓練です。東日本大震災を踏まえ、警察、消防、自衛隊が連携した捜索・救助訓練などが行われました。また、初参加のDMAT（医療チーム）やドクターヘリによる救助、ライフライン復旧、消火、避難などの訓練も行われ、100団体、約900人が訓練に参加しました。

協働で県民の孤立死防止
とちまる見守りネットの協定締結



栃木県は、孤立死防止対策として、地域で社会的援護を必要とするすべての人を「まるごと」見守る、栃木県孤立死防止見守り事業（とちまる見守りネット）を県、警察、市町、民生委員、各種生活関連事業者などの協働により構築するため、9月5日に県民生委員児童委員協議会、県警察本部及び11の民間事業者などと見守り活動に関する協定を締結しました。10月17日には、県内全市町で見守り事業に取り組むことになりました。

保健衛生の功労者など表彰
第52回栃木県公衆衛生大会



栃木県と県公衆衛生協会は、9月7日に県総合文化センターで「第52回栃木県公衆衛生大会」を開催し、約300人が参加する中、大会長の福田知事と協会長の県医師会太田会長が保健衛生事業功労者などに表彰状を授与しました。また、タニタ体重科学研究所所長・日本生活習慣病予防協会理事長の池田義雄氏により『メタボのひみつ』と私とタニタの挑戦』をテーマとした特別講演が行われ、公衆衛生関係者の資質の向上と、県民の公衆衛生への理解促進に努めました。

ラムサール条約湿地に登録
渡良瀬遊水地



本州最大級のヨシ原が広がり、多くの野生動植物が生息・生育する渡良瀬遊水地は、7月にラムサール条約湿地として登録されました。登録を契機として、遊水地の歴史や素晴らしい自然などの普及啓発を図るため、9月29日に「渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録記念講演会」を開催しました。参加者の皆さんは、遊水地の生物多様性や治水についての講演を熱心に聞き入っていました。これからの湿地保全と治水の両立につながることを期待されます。

人権尊重の大切さを実感
ヒューマンフェスタとちぎ



「人とひと つなぐ絆は思いやり」をテーマに9月30日、「ヒューマンフェスタとちぎ2012 in 小山」が県南体育館（小山市）で開催されました。この催しは、県民一人ひとりに人権問題についてより身近なものとして考えてもらうために行っているもので、県南地域での開催は今回が初めてです。ピアニスト辻井伸行さんの母、辻井いつ子さんのトークショーや、佐野市在住のロックシンガー、ダイヤモンド☆ユカイさんのトーク&ライブなどが行われ、約6000人の来場者で賑わいました。また、各種人権啓発ブースやさまざまな参加体験型のブースでは、多くの参加者が人権の大切さを実感していました。

障害者の自立と社会参加を促進
栃木県障害者スポーツ大会



9月30日に第8回栃木県障害者スポーツ大会が県総合運動公園などで開催されました。この県内最大の障害者のスポーツ大会に2000人を超える選手が県内各地から参加し、陸上、卓球、水泳、アーチェリーなど9の競技に力いっぱい汗を流し、大きな勇気と感動を与えてくれました。また、会場内のふれあい広場では、訪れた人たちが、ニュースポーツなどの体験を通し、障害者の皆さんと楽しく交流を深めました。

栃木の秋の恵みに感謝
とちぎ、食と農、ふれあいフェア

10月20・21日に「栃木の恵みに感謝 秋の大収穫祭」をテーマに「とちぎ、食と農、ふれあいフェア



2012」を、県庁と周辺施設を会場として、盛大に開催しました。今回、目玉企画として「そば東西交流戦」を初めて実施し、来場者は、東西8団体ずつ、あわせて16団体が提

供する県内各地の多彩なそばに舌鼓を打ち、秋の味覚を堪能していました。また農産物直売所を集めた「栃マルシェ」では、おしゃれな陳列などのコンテストが行われました。

ありがとう！開園20周年
とちぎ花センターで記念式典



花とのふれあいや人と人との交流の場として、1992年10月7日、岩舟町にオープンしたとちぎ花センターが、開園20周年を迎え、10月5日に記念式典を行いました。この日は、20周年を記念してマスケットキヤラクター「とちはなちゃん」のお披露目も行い、多くの参列者や来園者の皆さんに祝っていただきました。また、今後も、花と緑に包まれたやさ

「とちぎ和牛」の輸出を再開
10月から「米国」と「香港」に



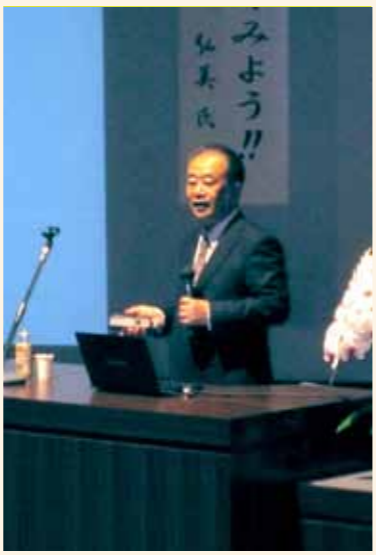
栃木県産農産物の輸出については、2004年度から輸出拡大に取り組み、特に「牛肉」は高級食材として大変評価が高く、輸出の販路を拡大してきました。しかし、日本国内における口蹄疫の発生や原発事故の影響により輸入制限が行われ、輸出できない状況となっていました。このようなかで、2012年を輸出再開に向けた再スタートの年と位置付け、規制緩和解除に向けた働きかけや、香港での国際食品見本市（FOOD EXPO 2012）において県産農産物のPR活動を行った結果、10月に「米国」と「香港」に向けて「とちぎ和牛」の輸出が再開されました。

土砂災害対策工事順調に
東日本大震災の被災地復旧

昨年の東日本大震災により、県内では複数か所で土砂災害が発生し、周辺住民への避難勧告が発令されるなど、県民生活に多大な影響を及ぼしました。地すべりにより2人の尊い命が犠牲となった那須烏山市川西地区では、震災以降継続していた避難勧告が10月に解除され、11月には対策工事が完了しました。今後も県民の皆さまの安全安心を確保するため、土砂災害対策に取り組んでまいります。



「食」をテーマに講演
とちぎ食育推進大会



栃木県と栃木県教育委員会、とちぎ食育推進連絡会の主催による「とちぎ食育推進大会2012」を食育推進月間の10月29日、県総合文化センターで開催しました。食育に関する各種コンクールの表彰、活動事例発表のあと、食総合プロデューサーの金丸弘美さんが「家族で楽しい食卓を！できることから始めよう！！」と題して講演し、食育には生産者と消費者、流通などの関係者が地元での農産物の背景を理解することが大切だと呼び掛けました。大会には関係機関・団体などから290人が参加し、県民一体での食育推進活動の展開について認識を共有、身近な実践の大切さを確認しました。

暴力団の脅威から安全を確保 県警察身辺警戒員を指定



栃木県警察では10月4日警察本部と各警察署の警察官の中から80人を選抜して「栃木県警察身辺警戒員」に指定しました。暴力

団排除の気運は全国的な高まりを見せ、本県も2011年に「栃木県暴力団排除条例」を施行して、暴力団排除の施策が進展しています。各方面において暴力団との関係遮断を図る事業者なども増加していることから、暴力団の脅威から安全を確保することを目的として、保護対象者の直近や周辺に警戒員を配置する「身辺警戒体制」の制度を新設しました。

県民総スポーツを推進 「とちまるフェスタ」

健康エクササイズ教室 講師：西川佳克氏（NHKテレビ・ラジオ体操指導者）



10月6日、栃木県総合運動公園で、2012年度「とちまるフェスタ」栃木県民スポーツ・レクリエーションフェスティバル「開会イベント」が開催されました。天候にも恵まれ多くの県民の皆様に参加いただきました。記念イベントにおいては、健康エクササイズ教室が開催され、NHKテレビ・ラジオ体操指導者、西川佳克氏の指導により参加者は無理なく、楽しい、健康になれる体操に心地よい汗を流していました。また、陸上競技場では、栃木県レクリエーション大会が開催され、参加者は多くのスポーツを楽しむことができました。

個人住民税の特別徴収率向上へ 1000事業所への訪問指導を開始



栃木県と県内の全市町は、滞納が増加している個人住民税の徴収対策として事業者が従業員の給料から個人住民税を天引きして納める特別徴収を推進しています。今年度は10月11月を重点取組期間と定め、本県の特別徴収率5%アップを目標に全県下一斉の取組を行いました。取組内容は、約3000事業所を対象とした特別徴収への切替指導、税理士会など関係団体との協力、マスコミなどへのPR活動などです。このうち、事業所の切替指導は約1000事業所へ県と市町の職員が協働で訪問指導しました。

30周年記念し特別企画展

栃木県立博物館



1982年に開館し30周年を迎えた栃木県立博物館で特別企画展「足利尊氏―その生涯とゆかりの名宝―」（10月13日～11月25日）を開催しました。国宝2点・重要文化財55点を含む約160点を展示、会期中2万7000人を超える観覧者をお迎えし、好評を博しました。開館以来のべ460万人以上の方々をお迎えしてきましたが、今後も「県民の視点に立ち、県民とともに創る博物館」を基本理念に、多くの県民の皆様にご利用される魅力ある博物館づくりを進めてまいります。

11月

ご当地グルメが勢ぞろい

とちぎ元氣グルメまつり



食の魅力を通じた観光誘客の促進や風評被害の払拭を目的に、県内各地のご当地グルメが勢ぞろいした「とちぎ元氣グルメまつり」を11月3日・4日、県庁前広場で開催し、秋晴れの下、のべ12万8000人の来場者がグルメを堪能しました。

今回は、県内21市町から推薦を受けた36グルメがエンタリーし、来場者による投票の結果「かぬま和牛串焼き」（鹿沼市）が栄えあるグランプリに輝きました。また、イベントでは「とちまるくん」のお誕生日会も開催され、来場者でお祝いをしました。

鈴木道子さんと藤沼昇さんを表彰 栃木県文化功労者



栃木県では、本県文化振興に著しく貢献された人を、栃木県文化功労者として表彰します。今年度の県文化功労者には県内箏曲会の発展に

尽力された鈴木道子さんと重要無形文化財保持者（人間国宝）である竹工芸作家の藤沼昇さんが選ばれました。第1回表彰（1949年）以来の受賞者は合計137人（学術36人、芸術72人、そのほか29人）になりました。

災害廃棄物広域処理受け入れ 基本協定を締結



東日本大震災による大規模な津波により、宮城県多賀城市において発生した災害廃棄物（木くず）の受け入れについて、壬生町の皆さまのご理解を得られたことから、11月6日に町長が受け入れを表明しました。11月26日には、栃木県、多賀城市と壬生町の間により「災害廃棄物の広域処理に関する基本協定書」を締結し、12月3日から受け入れを開始しました。2014年3月までに約1700トンを受け入れる予定ですが、今後とも安全性を確認し、測定結果などを公表していきます。

障害者の自立と社会参加を促進 障害者文化祭カルフルとちぎ



栃木県障害者文化祭が、11月2日と3日に宇都宮市のとちぎ福祉プラザで開催されました。参加した障害者は、演劇や合奏などの芸能発表、模擬店や製作品販売コーナー、作品展示など、日頃の文化活動などの成果を一生懸命発表し、来場者との交流を楽しんでいました。また会場内では、カラオケ大会などのイベントも多数用意され、訪れた人々に大いに楽しんでいただいた2日間となりました。

メガソーラー発電開始 「とちぎサンシャイン」プロジェクト



栃木県は、とちぎ環境立県戦略に掲げた「とちぎサンシャイン」プロジェクトに基づき、メガソーラー（大規模太陽光発電所）の導入拡大を進めています。11月29日には、県内第1号となる「農業試験場鹿沼農場跡地」（鹿沼市）に建設されたメガソーラーが、30日には「品川台工業団地」（大田原市）のメガソーラーが相次いで竣工し、発電が開始されました。県内では20数カ所で導入の動きがあり、太陽光発電の飛躍的な拡大が期待されます。

眞嶋大輔さんが準名誉賞 関東地区ホルスタイン共進会



11月10日と11日、栃木県畜産酪農研究センター（那須塩原市）で、第16回関東地区ホルスタイン共進会を開催しました。開催当日は、冬の訪れを思わせる気温の中、関東1都6県から出品された98頭による熱き戦いが繰り広げられました。本県からは20頭が出品し、審査の結果、眞嶋大輔さん（那須塩原市）の出品牛が未經産の部で準名誉賞に輝きました。

大規模災害の発生に備える 多数遺体取扱訓練を実施



栃木県警察では11月30日、多数遺体取扱訓練を行いました。大規模災害発生時に被災地に派遣されて検視活動を行う広域緊急援助隊刑事部隊と行方不明者の身元確認などを行う身元確認支援部隊による合同訓練で、東日本大震災への対応で得られた教訓を踏まえて、発災時に迅速的確に対処するため実施しました。栃木県警察医会と宇都宮市歯科医師会と共同で訓練を行い、多数遺体の検視、行方不明者の情報の収集、警察と医師との連携強化を図り、災害時における即応体制を整えました。

「スカイベリー」初出荷

栃木県庁でお披露目会

栃木県が開発したいちご新品種「スカイベリー」の初出荷を記念したイベントを、12月6日に県庁舎を



会場に行いました。当日は名称考案者の表彰のほか、スカイベリーの試食や、栃木県洋菓子協会の協力による、スカイベリーを使ったケーキの限定販売などが行われ、多くの来場者でにぎ

わいました。栃木県では、2014年冬の本格出荷に向けて、高級いちごとして定着するよう栽培技術の確立やさまざまな機会をとらえてPRするなど、「スカイベリーブランド」の確立をめざしています。

産業団地の分譲を開始

産業未来基地®とちぎ中央



栃木県企業局は、壬生町に造成中の「産業未来基地®とちぎ中央(みぶ羽生田産業団地)」において、分譲面積70・3haのうち第1期分の5区画、12・1haの分譲を開始しました。北関東自動車壬生ICに近い優れた交通アクセスや、災害に強い安定した地盤などの特性を活かした東京モノレールの車内広告や東京ビッグサイトの最寄り駅構内でのポスター掲示を行うとともに、全国5000社へのダイレクトメールの送付など、積極的な誘致活動を行っています。

ひろげよう障害者スポーツ

障害者スポーツフェスタ

12月9日に障害者スポーツフェスタ2012が、とちぎ福祉プラザ、わかくさアリーナ(宇都宮市)で開催されました。会場では、ロンドンパラリンピック日本代表選手団の中森団長の基調講演に続いてパネルディスカッションが行われ、活発に意見が交わされました。プロスポーツ選手も参加した体験コーナーでは、障害のある人もない人も一緒にカローリング(写真)などの障害者スポーツを楽しみながら交流を深めました。



交差点の安全性が向上

「の沢工区(宇都宮市)」が完了



12月21日、都市計画道路大通り(県道宇都宮今市線)の「護国神社前交差点」延長492mが完成し、「一

の沢工区」延長712mが完了しました。当該工区周辺は、文教施設やオフィスなどが多く、通勤通学時には歩行者・自転車が集中し混雑するため、危険な状況にありました。また、護国神社前交差点と駒生町交差点では著しい交通渋滞が発生しており、路線バスの定時性も確保されていませんでした。今回の完成により、歩行者・自転車の安全確保が図られるとともに、円滑な交通が確保されることによる公共交通の利便性や都市機能の向上に寄与することが期待されます。

安全・安心な交通を確保

高瀬トンネルが開通

主要地方道宇都宮那須烏山線、高瀬トンネルが完成し、12月22日にバイパス区間の約1.5kmの供用を開始しました。現道は、幅員が狭く急勾配、急カーブが連続し、かつ歩道も無いことから、円滑な交通に支障をきたしていました。高瀬トンネルの開通により、歩行者・自転車の安全確保が図られるとともに、県都宇都宮市と那須烏山市との地域間の連携強化など、地域の活性化に大きく貢献するものと期待されます。





2月	1月	1月	月日
12 栃の葉国体記念第29回健康マラソン大会	29 地域医療フォーラム(塩谷地区)	18 栃木県再生可能エネルギービジネスモデル創造特区指定書授与式	10 栃木県民防災の集い
10 「とちぎ花フェスタ2012 in やい」と(12日まで)	28 国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会(本県選手団を岐阜県、愛知県に派遣2月1日まで)	18 栃木県農業士・女性農業士・名誉農業士認定式	10 技能五輪国際大会「メカトロニクス」職種金メダル受賞の三品英則氏へ知事特別表彰を授与
10 とちぎ産業振興プロジェクト技術交流展示会	27 栃木県農業青年研究大会	15 車いす利用者駐車場等利用証の共通利用協定締結(栃木、山形、福島、群馬、茨城各県に、新たに新潟県が加わる)	10 栃木県総合型地域スポーツクラブ交流会
9 「森づくりに関する協定」締結式(FPPグループとちぎ)	26 栃木県在宅緩和ケア公開講座	15 栃木県農業大学校卒業式	2 「自転車安全利用キャンペーンパート2」を県庁前で実施
9 平成23年度栃木県森林・林業コンクール表彰式	25 二宮遊水地(真岡市)「菜の花摘み取りフェア」(5月6日まで)	15 レッツFMとちぎ展	2 南河内商工会・国分寺商工会の合併認可書交付式(4月1日下野市商工会発足)
8 不動産取引セミナー	24 「北関東自動車道全線開通1周年記念」群馬・栃木・茨城・春の旅と味紀行(イオン北戸田ショッピングセンター 20日まで)	14 「イクメン奮闘記!」表彰式	5 とちぎの農産物飲食店等向けセミナー復興の集い
7 栃木県アライグマ防除実施計画策定	23 とちぎ食の回廊ツアーコンベンション(とちぎの日本一(いちご・かんぴょう・麻)を巡る旅)	11 復興の集い	2 とちぎの農産物飲食店等向けセミナー
3 とちぎ産業活力フォーラム2012	22 栃木県第11次鳥獣保護事業計画策定	10 栃木県総合型地域スポーツクラブ交流会	26 栃木県総合型地域スポーツクラブ交流会
3 栃木県文化振興大会	21 栃木県二ホンザル保護管理計画(五期計画)策定	18 栃木県在宅緩和ケア公開講座	23 第1回「とちぎのいいもの」まるごと商談会
2 サントリーピア&スピリッツ(株)との連携協定締結式	20 北関東道開通1周年記念5県ループ「つながる、ひろがる」食と観光フェスタ2012	17 栃木県二ホンザル保護管理計画(二期計画)策定	16 「森づくりに関する協定」締結式(高原林産企業組合)
2 栃木県歯科医師会との災害時の歯科医療救護に関する協定締結	19 都市計画道路3・5・102号粟の宮喜沢線(県道 粟宮喜沢線)「宮本町工区」が完了	17 栃木県二ホンザル保護管理計画(五期計画)策定	14 国民体育大会冬季大会スキー競技会(本県選手団を岐阜県に派遣 17日まで)
2 第5回栃木県元気なコンクール表彰式	18 都市計画道路3・4・302号駅前東口線(県道 つくば真岡線)「田町工区」が完了	17 「北関東自動車道全線開通1周年記念」群馬・栃木・茨城・春の旅と味紀行(イオン北戸田ショッピングセンター 20日まで)	13 栃木県みどりと環境のコンクール表彰式

4月	3月	3月	2月
2 とちぎ就職応援プログラム事業(県庁雇用コース)入庁式	29 都市計画道路3・4・302号駅前東口線(県道 つくば真岡線)「田町工区」が完了	17 栃木県在宅緩和ケア公開講座	26 栃木県総合型地域スポーツクラブ交流会
1 おもいやり駐車スペース「倍増」プロジェクト及び同種の事業を実施する26府県との利用証の相互利用開始	27 とちぎ食の回廊フォーラム	17 二宮遊水地(真岡市)「菜の花摘み取りフェア」(5月6日まで)	23 第1回「とちぎのいいもの」まるごと商談会
1 原子力対策本部設置	27 都市計画道路3・5・102号粟の宮喜沢線(県道 粟宮喜沢線)「宮本町工区」が完了	17 「北関東自動車道全線開通1周年記念」群馬・栃木・茨城・春の旅と味紀行(イオン北戸田ショッピングセンター 20日まで)	16 「森づくりに関する協定」締結式(高原林産企業組合)
1 原子力対策本部設置	25 北関東道開通1周年記念5県ループ「つながる、ひろがる」食と観光フェスタ2012	16 栃木県農業大学校卒業式	14 国民体育大会冬季大会スキー競技会(本県選手団を岐阜県に派遣 17日まで)
1 おもいやり駐車スペース「倍増」プロジェクト及び同種の事業を実施する26府県との利用証の相互利用開始	23 栃木県二ホンザル保護管理計画(二期計画)策定	15 レッツFMとちぎ展	13 栃木県みどりと環境のコンクール表彰式
1 おもいやり駐車スペース「倍増」プロジェクト及び同種の事業を実施する26府県との利用証の相互利用開始	23 栃木県第11次鳥獣保護事業計画策定	15 栃木県農業大学校卒業式	14 国民体育大会冬季大会スキー競技会(本県選手団を岐阜県に派遣 17日まで)
1 おもいやり駐車スペース「倍増」プロジェクト及び同種の事業を実施する26府県との利用証の相互利用開始	22 とちぎ食の回廊ツアーコンベンション(とちぎの日本一(いちご・かんぴょう・麻)を巡る旅)	14 「イクメン奮闘記!」表彰式	16 「森づくりに関する協定」締結式(高原林産企業組合)
1 おもいやり駐車スペース「倍増」プロジェクト及び同種の事業を実施する26府県との利用証の相互利用開始	22 栃木県二ホンザル保護管理計画(五期計画)策定	11 復興の集い	14 国民体育大会冬季大会スキー競技会(本県選手団を岐阜県に派遣 17日まで)
1 おもいやり駐車スペース「倍増」プロジェクト及び同種の事業を実施する26府県との利用証の相互利用開始	20 北関東道開通1周年記念5県ループ「つながる、ひろがる」食と観光フェスタ2012	10 栃木県総合型地域スポーツクラブ交流会	13 栃木県みどりと環境のコンクール表彰式

5月	5月	4月
30 出水期に向けた初動対応訓練	15 栃木県芸術祭(11月23日まで)	5 春の交通安全県民総ぐるみ運動オープンングセレモニー
30 消費者のつどい	15 県庁ビール試作品完成	5 栃木県農業大学校入学式
28 市町村長会議	12 「森づくりに関する協定」に基づく植樹式(高原林産企業組合)	6 苗木配布会などの緑化活動や県のイメージアップ活動を行う「マロニエメイツ」を任命(公社)とちぎ環境・みどり推進機構)
27 とちぎの環境美化県民運動 県民統一行動	12 第26回栃木県看護大会及び第22回「看護の日」記念行事	6 春の交通安全県民総ぐるみ運動(15日まで)
22 プレミアム宿泊旅行券「元気度 日本一 とちぎ」券(夏季)発行(利用期間9月30日まで)	11 矢板東高等学校附属中学校開校記念式典	7 中国財政部長来県(8日まで)
22 栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」オープン	8 災害関係部局長会議(竜巻被害)	16 栃木県議会で通年議会スタート
19 奥日光いきものつながり調査会(生物多様性を感じる観察会)12月までにあわせて3回開催)	1 働く人のメンタルヘルス相談開始	18 春季苗木配布会(栃木県庁県民広場でクロフネツツシの苗木300本を無料配布)
18 とちぎの元気な森づくり県民会議総会	1 働く人のメンタルヘルス相談開始	22 ねんりんピックとちぎ2012(6月10日まで)
17 栃木県道路河川愛護連合会総会	1 働く人のメンタルヘルス相談開始	23 とちぎジョブモール開所式
16 知事トップセールス(台湾誘客プロモーション)(19日まで)	1 働く人のメンタルヘルス相談開始	25 栃木県庁舎来館者150万人突破

7月												6月														
24	24	23	21	20	14	13	10	9	7	6	6	3	3	3	1	1	24	23	23	21	15	15	14	4	2	
ちぎアヒリンピック)	栃木県障害者技能競技大会(とちぎアヒリンピック)	主要地方道足利館林線 野田ハイパス開通(足利市)	県産食品「売り込み隊」の中国(上海)への派遣(26日まで)	那須・塩原まるまる自然体験モーターツアー実施(那須地域)	メカソーラー事業に係る基本協定の締結(品川台工業団地3街区IIシャープ株、矢板市)	井頭公園一万人プール一部オープン	メカソーラー事業に係る基本協定の締結(鹿沼農場跡地・藤井産業株、鹿沼市)	メカソーラー事業に係る基本協定の締結(鹿沼農場跡地・藤井産業株、鹿沼市)	「旗川にすむ生き物を観察しよう」自然観察会の開催	とちぎ海浜自然の家夏まつり(20周年記念事業)(8日まで)	栃木市の嘉右衛門町地区が県内初の重要伝統的建造物群保存地区に選定	第46回交通安全子供自転車大会	「渡良瀬遊水地」ラムサール条約湿地に登録	都市計画道路3・4・1号 宇都宮栃木線(県道 宇都宮栃木線)「睦町工区」が完了	とちぎ農業ビジネススクール開講式	「放射線による健康影響に関する有識者会議」シンポジウム	栃木復興応援・食の感謝フェア(8月31日まで)	男女共同参画社会を考える「とちぎ県民のつどい」	道の駅「湧水の郷しおや」オープン	国際協同組合年記念「協同組合まつり」	第1回「食べて元気だ栃木産」農畜産物商談会	「やすらぎの栃木路」夏の観光誘客キャンペーン(9月30日まで)	栃木県民の日記念イベント	とちぎ技術展示商談会 in NS-SAN(15日まで)	不法投棄パトロール出発式	第50回栃木県植樹祭(市貝町)

8月												7月														
31	30	30	25	25	22	22	17	16	16	11	10	10	9	4	4	4	4	3	2	1	1	30	28	27	26	26
政策懇談会	第18回栃木県民福祉のつどい	食品表示セミナー	下水道フェスティバル(鬼怒川上流浄化センター)	林業センター公開デー	第63回全日本少年野球大会(8月24日まで)	映画と講演のつどい(テーマII 女性の権利)	栃木県スポーツ功労表彰式(平野早矢香選手)	国際食品見本市「FOOD EXPO 2012」出展(香港 18日まで)	栃木県スポーツ功労表彰式(安藤梢選手・鮫島彩選手、海老沼匡選手)	一般国道293号 新会沢トンネル開通(栃木市、佐野市)	栃木印★夏の食まつり	栃木県スポーツ功労表彰式(萩野公介選手)	奥日光カレッジ(「奥日光の湿原」や栃木県の自然環境について青少年を対象とした学習会IIほか)に10日、17日のあわせて3回実施)	とちぎ・かんぴょう伝来300年記念大会	「とちぎの協働ルール」インタビューフォーラム	みんなde狩猟(狩猟免許取得促進講座)	那須・塩原まるまる自然体験モーターツアー実施(塩原地域)	通報連絡体制に関する確認書の締結(日本原電)	愛鳥週間用ポスター原画コンクール表彰式	栃木県災害医療本部設置要綱制定及び栃木県災害医療コーディネーターの委嘱	ねんりんピック栃木2014実行委員会設立総会	奥日光夏の元気まつり開催(29日まで)	献血功労者表彰式	とちぎ企業立地・定着促進セミナー	巡回住宅相談会(11月22日まで)	

9月												9月												
30	30	29	29	29	29	28	22	22	22	21	20	18	14	14	13	12	9	7	7	5	3	2	1	
「ヒューマンフェスタとちぎ2012 in 小山」(人権啓発イベント)	とちぎ木材フェスティバル「もくもくまつり」開催	国民体育大会本大会(本県選手団を岐阜県に派遣)10月9日まで)	北那須浄化センターのつどい(北那須浄化センター)	少年の主張発表栃木県大会	渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録記念講演会	第2回「とちぎのいいもの」まるごと商談会	大使館ウィーク in 日光(30日まで)	道の駅「うつのみや ろまんちっく村」オープン	子どもたちの木工工作コンクール表彰式	秋の交通安全県民総ぐるみ運動(31日まで)	秋の交通安全行事「交通安全の火」分火式	地域再生セミナー(テーマII 地域コミュニティを活かした集落再生)	国民体育大会本大会結団式(総合教育センター)	ねんりんピック宮城・仙台2012 栃木県選手団結団式	とちぎ技術展示商談会(日立アプライアンス株)	第50回技能五輪全国大会栃木県選手団結団式	地域医療フォーラム(鹿沼地区)	いちご新品种の名称「スカイベリ」を商標登録	第52回栃木県公衆衛生大会	栃木県孤立死防止見守り事業(とちまる見守りネット)に係る協定締結式(県と県民生委員児童委員協議会、県警察本部及び11の民間事業者等)	栃木県実行委員会設立会、第1回総会を開催	栃木県・那須烏山市総合防災訓練	第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会、栃木県実行委員会設立会、第1回総会を開催	第9回なんびょうサポートとちぎのつどい

10月										10月																												
24	23	21	20	20	20	20	19	18	16	13	13	12	9	6	6	6	6	5	5	4	1	1																
第2回交通安全高齢者自転車大会	優良木材展示会(鹿沼市など11月1日まで)	県民スポーツ大会	とちぎ「食と農」ふれあいフェア 2012「栃木の恵みに感謝 秋の大収穫祭」(21日まで)	栃木県伝統工芸品展(21日まで)	栃木県「食と農」ふれあいまつりと同時開催	とちぎ「食と農」ふれあいフェア 2012「栃木の恵みに感謝 秋の大収穫祭」(21日まで)	県営土地改良事業の換地業務に係る感謝状贈呈式	くすりと健康の週間イベント「お薬相談会」(21日まで)	下水道施設公開デー(県史浄化センター)	元気な森づくりの日	下水道フェスティバル(巴波川浄化センター)	県営土地改良事業の換地業務に係る感謝状贈呈式	くすりと健康の週間イベント「お薬相談会」(21日まで)	下水道施設公開デー(県史浄化センター)	元気な森づくりの日	秋山川浄化センター施設公開(同センター)	第25回きのこ料理コンクール	とちぎエコ通勤week(エコ通勤統一行動週間)の実施(21日まで)	二宮遊水地(高市)菜の花の種まき	とちぎ企業誘致セミナー(東京都)	栃木県内各大学とパデュエー大学との学術交流促進の方針を定めた合意書締結	「ぎん清流大会」に栃木県選手団派遣(15日まで)	第12回全国障害者スポーツ大会	ねんりんピック宮城・仙台2012に栃木県選手団派遣(10月16日まで)	フレッシュファーマーズマルシェ2012	中小企業事業継続計画(BCP)策定支援セミナー	県民スポーツ・レクリエーションフェスティバル開会イベント	下水施設公開デー(恵川浄化センター)	とちぎグリーンフェスタ2012(14日まで)	那須高原地域パーク&バスライド社会実験の実施(7日まで)	未来につなぐ元気な「とちぎ」! エコ・もりフェア2012(7日まで)	第12回全国障害者スポーツ大会「ぎん清流大会」栃木県選手団結団式	とちぎ花センター開園20周年記念式典	重要無形文化財(竹工芸)の保持者に追加認定	大田原市在住の藤沼昇氏が国指定	1事業と同種の事業を実施する27府県との利用証の相互利用開始	1栃木県防災会議(地域防災計画の修正)	1栃木県民ゴルフ場開場20周年

11月										11月										10月														
23	18	16	15	15	15	14	14	13	13	13	11	10	10	10	10	7	7	6	3	3	3	2	31	30	29	28	27	26	25	25				
栃木県農業大学校学校祭(24日まで)	栃木県知事選挙・栃木県議会議員補欠選挙	道路愛護作業コンクール及び河川愛護ポスターコンクール表彰式	栃木県職業能力開発促進大会	よい歯のコンクール表彰式	とちぎ青少年育成フォーラム	国際食品見本市「FHC CHINA 2012」出展(上海で16日まで)	ジャパンホームショー2012・全国木材展示会に出展(東京都で16日まで)	愛リバーとちぎ交流会	とちぎ県民協働フェスタ2012	「とちぎの元気な森づくり」応援キャンペーン	「とちぎ食の回廊」と「とちぎのふるさと田園風景百選」フェアinオリオンスクエア	行ってみよう!食べてみよう!	産技大祭・とちぎものづくり技能競技大会	第16回関東地区ホルスタイン共進会を本県で開催(11日まで)	「フェスタinパルティ」(11日まで)	第4回「介護の日」フェスティバルinとちぎ	第24回栃木県マロニエ建築賞表彰式	栃木県文化功労者表彰式	「森づくりに関する協定」締結式(デクセリアルズ株、(社希望の家))	第69回国民体育大会冬季大会PRキャラバン隊活動開始	プレミアム付宿泊旅行券「元気度日本一とちぎ」券(冬季)発行(利用期間2013年2月28日まで)	とちぎ元気グルメまつり(同時開催)とちぎ地酒で乾杯選手権(4日まで)	県有施設の太陽光発電「屋根貸し」事業参加者募集開始	平成24年度栃木県再生可能エネルギーセミナー	とちぎ和牛輸出再開(米国)	とちぎ食育推進大会	県民スポーツ大会	とちぎ食育推進大会	平成24年度栃木県再生可能エネルギーセミナー	とちぎ和牛輸出再開(米国)	第10回全国和牛能力共進会(長崎県開催)に県産和牛出品(29日まで)	2012新卒者就職応援キャンペーン(2013年2月末まで)	下水道フェスティバル(大岩藤浄化センター)	風評被害払拭緊急対策海外プロモーション(台湾で29日まで)

12月										12月										11月				
26	26	25	22	21	15	15	14	11	10	10	9	7	6	4	3	1	1	30	30	29	29	28	26	24
福島・栃木合同企画「ふくしま観光・物産フェア」(27日まで)	栃木県孤立死防止見守り事業(とちぎ見守りネット)に係る協定締結式(県と県エールピーガス協会)	メカソーラー事業に係る基本協定の締結(矢板南産業団地1街区)SBエナジー株、矢板市)	主要地方道宇都宮那須烏山線高瀬トンネル開通(那須烏山市)	都市計画道路3・2・102号大通り(県道宇都宮今市線)「一の沢工区」が完了	栃木県がん検診受診促進プロジェクト「がん啓発セミナー」	がんばろう!とちぎのモリの恵みたち!inとちまるショップ(東京都で16日まで)	ジュニア知事さん表彰式(小学4~6年生から「もし私が知事になったらこんなことをしてみたい」をテーマに作文を募集)	年末の交通安全県民総ぐるみ運動(31日まで)	高病原性鳥インフルエンザ防疫演習	中国観光プロモーション(14日まで)	「森づくりに関する協定」に基づく森づくり(デクセリアルズ株、(社希望の家))	栃木県芸術祭表彰式	いちご「スカイベリー」発表会&とちぎのいちご元気アピールキャンペーン(スカイベリーお披露目会)	人権週間記念フェスティバル	産業未来基地®とちぎ中央(みぶ羽生田産業団地)第1期分譲開始	おもいやり駐車スペースつぎつぎ事業と同種の事業を実施する28府県との利用証の相互利用開始	奥日光ラムサール条約湿地保全シンポジウム	栃木県再生可能エネルギービジネスモデル創造特区計画認定	一般国道294号 八幡町工区拡幅完了(茂木町)	栃木県農業担い手躍進大会	県内第1号のメガソーラー(鹿沼農業跡地)竣工	「これからの住まいづくり・住まい選び」講習会(12月18日、3日)	宮城県多賀城市、壬生町及び栃木県の三者による「災害廃棄物の広域処理に関する基本協定書」締結式(12月3日受入れ開始)	ブレックスと連携・協力した人権啓発活動



とちぎ県政のあゆみ 2012

2013年3月1日発行 発行責任 栃木県広報課 編集発行 栃木県広報協会
〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田1-1-20 ☎028-623-2191